

神奈川県管理ダムの諸元一覧表

水系 河川 ダム名 (貯水池) 名称 位置 (左岸/右岸)	相模川				境川	酒匂川		
	相模川		道志川	境川	河内川	玄倉川		
	相模ダム (相模湖)	沼本ダム (沼本調整池)	城山ダム (津久井湖)	道志ダム (奥相模湖)	本沢ダム (城山湖)	三保ダム (丹沢湖)	熊木ダム (熊木調整池)	玄倉ダム (玄倉調整池)
完成年	1947年	1943年	1965年	1955年	1965年	1979年	1960年	1958年
目的 ※1	W I P	W I P	F W I P	P	P	F W P	P	P
構造	形式 ※2	G	G	G	G	R	G	G
	堤高 m	58.4	34.5	75.0	32.8	73.0	95.0	14.9
	堤頂長 m	196.0	126.0	260.0	74.0	234.0	587.7	30.5
ゲートの種類	ローラーゲート	ローラーゲート	ラジアルゲート	ローラーゲート	ゲートレス	ラジアルゲート ローラーゲート	ローラーゲート	ローラーゲート
面積 k m ²	集水面積	1,016.0	1,039.4	1,201.3	112.5	0.6	158.5	23.5
	湛水面積	3.26	0.35	2.47	0.14	0.21	2.18	0.01
容量 千 m ³	総貯水容量	63,200	2,330	62,300	1,525	3,927	64,900	52
	有効貯水容量	48,200	1,534	54,700	616	3,835	54,500	43
水位 m	常時満水位 E.L.	167.0	121.0	124.0	314.0	280.0	321.5	776.0
	利用水深	22.0	5.8	29.0	5.0	28.0	39.2	4.0
洪水流量 m ³ /s	600	600	1,500	90	1	800	35	50
特徴・アピールポイント	相模ダムは、建設から70年以上が経ち老朽化しているため、現在リニューアルが計画されています。1964年の東京オリンピックではカーネーション競技会場として世界中の注目を集めました。	沼本ダムは、相模ダムの下流に位置し、普段は一般開放されています。城山ダムのダム湖(津久井湖)上流の湖面から堤体を見ることができます。	城山ダムは天端に国道が走る珍しいダムです。洪水吐きゲートは、戦艦大和を建造した広島県の呉港で製作し、船で横浜港まで輸送しました。	道志ダム堤体上には、県道76号が走っており、ダム堤体と高さ13.4mの大きな洪水吐きゲートを間近に見ることができます。	本沢ダムは純揚水式発電所である城山発電所の上池となっています。ダム湖(城山湖)は「かながわの探鳥地50選」や「かながわの公園50選」に選ばれています。	ダム湖(丹沢湖)やその周辺を利用したカーネーションマラソン等が開催され多数の参加者が集まります。丹沢湖は2005年に「ダム湖百選」に選ばれています。	熊木ダムの常時満水位は標高776mで神奈川県管理ダムの中では最も高い位置にあります。	玄倉ダムの水は、エメラルドグリーンに輝き「ユースンブルー」と呼ばれ、多くの登山客などに親しまれています。

※1 ダムの目的 F：洪水調節、W：水道用水、I：工業用水、P：発電

※2 ダムの形式 G：重力式コンクリート、R：ロックフィル